



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和4年12月9日 第60号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

桜町小学校人権週間

11月27日(日)から12月3日(土)までの一週間を「桜町小学校人権週間」に設定し、桜っ子に「相手を思いやる心や生命・人権尊重の精神を育てる」ことをねらいとして、全校で取り組んできました。期間中、各学級において、道徳科や学級活動等の時間を使って、生命・人権尊重をテーマとした体験的参加型学習を行ったり、各学年で「なかよし宣言」を作成し、人権集会で発表したりしました。

12月2日(金)に開催した、校内放送を使っての人権集会では、6年生の〇〇〇〇さん・〇〇〇〇さんのはじめの言葉に続いて、宇土教頭先生から次の話がありました。

人は生まれる時に、誰もが「幸せのパスポート」をもって生まれてきます。人生という長い旅をする時に必要な、目には見えないパスポートです。今日はそれを見える形にしてみました。この「幸せのパスポート」には、3つのことが約束されています。1つは「安全」、二つめは「安心」、そして3つめは「自由」です。人は誰でも、安全に、安心して、自由に生きることができます。これを「人権」といいます。誰もが生まれながらにもっている幸せに生きる3つの約束です。

「安全」とは、命が大切にされることです。誰からも心や体を傷つけられることはありません。

「安心」とは、笑顔で暮らせること。誰からもいじめられたり、差別されたりしないことです。

「自由」とは、自分の思いや考えを伝えたり行動したりすることを邪魔されないことです。好きなものは好きと言えることです。

この3つの約束が守られるためには、1つの大切なルールがあります。それは、【他の人の「3つの約束」も守ること】です。自分の自由のために、誰かを傷つけるようなことがあってはいけません。自由とわがままは違います。また、人をいじめたり傷つけたりすることで、自分たちが楽しい気持ちになることなど絶対に許されません。お互いにお互いの「安全・安心・自由」を守ることが大切なルールです。

けれど、とても残念なことですが、今の世の中ではこのことが守られていない場面があります。いじめがあったり、差別があったり、戦争や争いごとで安全や安心が奪われたりしているのです。新型コロナウイルスが広がって、人と人とのつながりが細くなってしまってもいます。だからこそ「人権」について考えることは、私たち桜町小学校にとってもとても大切なことなのです。

今日は、桜町小学校の人権集会の日です。また、12月4日(日)から12月10日(土)までの一週間は、「第74回人権週間」です。3つの約束は、いつも大事にしなければなりません。特に今日は、みんなで深く、人権について考えてみましょう。誰もが生まれながらにもっている「幸せのパスポート」が、お互いに大事にされているかどうかを確かめられる時間にいきましょう。

教頭先生からの話の後に続いて、各学年で作成した「なかよし宣言」の発表、そして、「ともだちになるために」を合唱し、最後に〇〇〇さん・〇〇〇〇さんの終わりの言葉で人権集会を締めくくりました。

桜っ子にとって、これまでの自分の言動を振り返るとともに、命の尊さや人権尊重の大切さについて考える、心に残る人権集会となりました。

11月さくらまち習慣振り返り

11月のさくらまち習慣振り返りの集計結果は右の表のとおりとなりました。先月と比較して、**ら:ランラントラック走り**以外の項目は向上しており、概ね良好な結果となりました。1月下旬に開催を予定している「冬のオリンピック」に向けて、朝のランニングに参加する桜っ子が増えてきているので、12月は大丈夫だと思っています。

また、**ま:マナー守るよ はしっこ歩き**に関連して、廊下の曲がり角辺りに赤いペットボトルを置いていっています。(少しずつ増殖中!)また、生活委員会の子もたちが、正しい廊下歩行に関連した看板を作成中です。どちらの取組も桜っ子が廊下の左右を意識して、落ち着いて、静かに廊下歩行ができるようになればと願っています。

	10月	11月
さ	71%	76%
く	54%	61%
ら	57%	53%
ま	50%	53%
ち	65%	70%